

猪苗代湖クリーンアクションに 参加してきました。

去る4月15日(土)、本校生徒16名が猪苗代湖畔清掃に参加してきました。生徒たちは、天神浜近くの青浜のゴミ拾いをしました。春先にはゴミが漂着するというので、ボランティア団体の方々毎年この時期に清掃活動を行っています。以下、参加した生徒の感想です。

8時半に会場へ着くと、湖畔ということで、湖面から吹いてくる風は冷たく、寒く感じられました。しかし、朝もやの中で光り輝く猪苗代湖はとても美しく、また雪がまだ残る磐梯山を眺めながら行われた清掃活動は、とても清々しく感じられました。湖畔のゴミは思っていたよりは少なかったのですが、代わりに「菱(ヒシ)の実」がたくさん落ちていました。かつて猪苗代湖は水質全国一位を誇っていましたが、近年では大腸菌群数が環境基準を超えるなど、水質の悪化は深刻です。その原因が「菱(ヒシ)の実」です。大量に繁殖した菱の実が腐敗して湖底に沈み、ヘドロとなって、水質汚染の原因となっているそうです。

今回、高校生の参加は私たちあさか開成の生徒だけでした。美しい自然を次世代へ受け継ぐためにも、もっとたくさんの若者たちがこういった活動に積極的に参加し、現状をしっかりと理解することが必要だと思いました。



水質汚染の原因
「菱(ヒシ)の実」

雪がまだ残る美しい磐梯山。
次世代に残したい風景です。



足元にたくさん菱の実
が落ちていま
す



終了後、トン汁で冷えた体を温
めました。お疲れ様！！



長靴、ゴム手袋は清掃活動の
必需品ですね

